

# 福島市認知症施策—オレンジプラン—



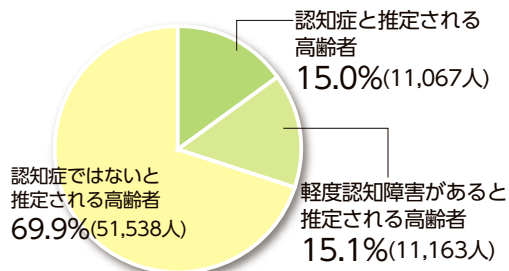
“認知症の人も周囲の人も、安心して、自分らしく暮らし続けることができるまち”を目指して

## 認知症とは？

脳の病気により引き起こされる症状や状態のことで、**誰でも発症する可能性があります**。月日や家族の名前がすぐに出ない、聞いたことをすぐ忘れるほか、実在しないものが見えたり（幻覚）、財布や靴を盗まれたと人を疑う（被害妄想）などの症状が現れる場合もあります。

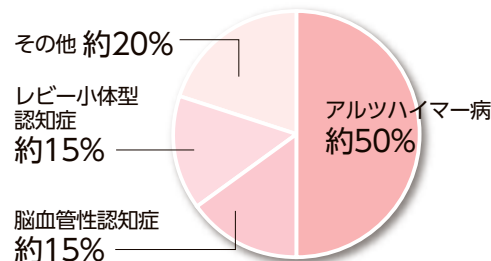
## 高齢者の現状

福島市の高齢化率は、平成28年12月1日現在、27.74%となり、**約4人に1人が高齢者**という状況です。また、**高齢者の3人に1人が認知機能（理解・判断・論理などの知的機能）に低下がみられる**と推定されます。若年性認知症の人については、厚生労働省研究班の算出方法によると、福島市に約80人いると推定されます。



## 認知症を引き起こす主な病気

認知症の原因となる疾患の約50%がアルツハイマー病で、次に脳血管性認知症が約15%、レビー小体型認知症が約15%を占めています。



- ※アルツハイマー病…脳の神経細胞にタンパク質のごみが蓄積し、神経細胞のネットワークが壊れて発症する。
- ※レビー小体型認知症…パーキンソン症状や幻視を伴い、症状の変動が大きいのが特徴。

【認知症サポーター養成講座標準テキストより】

悩みを1人で抱え込まないために

### 認知症カフェ

「認知症カフェ」は、認知症の人やその家族、各専門家や地域住民がお互いに交流したり、情報交換することを目的に開催しています。他の人の体験談から学べたり、息抜きができた、相談することで気持ちが楽になったりします。



「やってみっ会」の様子

介護の相談や、介護の知識を得るために

### ほっとひといき介護のつどい

介護の知識を確認したり、同じように介護している方の話を聞いたり、自分も話したり、「ほっとひと息つける場」です。毎回、「認知症の人と家族の会」の方々がアドバイザーとして参加しています。



〈次の講座〉  
日 時:平成29年3月6日(月) 13時30分～15時30分  
場 所:福島市保健福祉センター 4階栄養指導室  
お申込:長寿福祉課地域包括ケア推進室までお電話ください。

認知症を正しく理解していただくために

### 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やその家族を温かく見守る応援者のことです。「認知症サポーター養成講座」を受講するとどなたでもなることができます。

〈認知症サポーター養成講座のご案内〉

開催日:平成29年3月7日(火)  
第1回10時～11時30分 第2回13時30分～15時  
場 所:福島市保健福祉センター 5階大会議室  
お申込:長寿福祉課地域包括ケア推進室までお電話ください。

### 若年性認知症講演会

平成28年12月18日(日)開催

65歳未満で発症する「若年性認知症」について正しく学び、職場や地域での理解を深めるため、福島市公会堂で約400名の参加のもと開催しましたのでご報告いたします。



【第一部 講演】「若年性認知症について考える」  
認知症専門医 あずま通りクリニック院長・小林直人先生から、若年性認知症は社会全体の理解と支えが必要であるとのお話がありました。  
【第二部 トーク&話題提供】  
若年性認知症の方とご家族から、「認知症になっても自分らしく生活ができる地域であって欲しい」とのメッセージをいただきました。